

UP-LE

Iida Core-College
飯田コアカレッジ 学校通信

VOL.
—
58

TOPICS

《特集》 探求学習の紹介



▲2021年度 自治会 執行役員

2021年度学生自治会長になりました岡庭蓮と申します。これから1年間、学生一丸となって「サークル活動」の立ち上げや「学生主体の学校づくり」二本柱に、デジタルシフトに対応した地域の皆様に愛される学校にしていきたいと思いますので、一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆さんどうぞ!

学生自治会便り



私たち 地域情報化研究所に
困った… おまかせください!

ITの

NEW

VR動画制作
【Takamori360.com】
高森町の魅力をVR動画・静止画で発信

YouTube動画制作
300本以上の実績。高画質、
CGを駆使したプロ品質の動画制作

S 配信サービスのサポート
市や団体のイベント配信・YouTubeライブ配信、
ZOOMウェビナー配信など各種サポート

ZOOMセミナー 実施
ZOOMを使ったセミナーや
各種オンライン講座 実施

HP ホームページ制作
最新デザインのホームページを制作

コチラから
VR映像を
体験できます!

QR CODE

CHECK

飯田コアカレッジ お問合せは「飯田コアカレッジ」まで
地域情報化研究所

AREA INFORMATIZATION INSTITUTE



浅野 哲也

2年間プログラミングの学習に力を注ぎました。この技術を活かして就職先と社会に貢献ていきたいです。

江頭 智

プログラミングを用いた仕事に就きたいと入学して、色々な資格を取得することができました。飯田コアカレッジでよかったです。

大平 惟央

プログラミングなどの難しい授業も、少人数制でわからないところを気軽に聞くことができたので、乗り越えることができました。

岡本 一晟

2年間の学習を経て全く知らないかったプログラミングの考え方を学ぶことができました。社会人になっても日々の勉強を頑張りたいです。

小川 一翔

プログラミング等の専門知識をたくさん学ぶことができました。社会人になっても日々の勉強を頑張りたいです。

齋藤 宙大

日々の授業で習ったことやプログラミングの技術を活かし、社会に貢献できるように頑張りたいと思います。

関島 嶽

最初はPCについて分からぬことがたくさんありました。卒業研究などを通して理解を深めることができました。

知久 綾花

PCの基礎知識だけではなく友人関係も広がり多く得られました。社会に出てからも頑張りたいです。

原田 海斗

ほとんどPCを使ったこともありませんでしたが、検定も複数合格でき、就職もできました。充実した2年間でした。

壬生 悠人

やりたかったプログラミングを学ぶことができて為になりました。今後も仕事を通して技術を高めたいです。

向山 正敏

伊那市からの通学は大変でしたが、資格も複数取得することができ、充実した日々を送ることができました。これからも日々勉強をして頑張ります。

内山 穂乃佳

資格に挑戦したり、友達と楽しく過ごしたり、充実した学校生活を送ることができました。社会人になっても頑張ります。

後藤 ひかる

勉強や就職では沢山の人の力を貸していただき、最後の学生期間、私はとても幸せでした。ありがとうございました。

佐藤 朱莉

入学していなければ出会えなかった人たちと過ごした日々はとても楽しいものでした。2年間ありがとうございました。

清水 航

資格取得を目指し、時間が過ぎるのが早く感じました。これからは社会人としての自覚を持ち、日々成長していきたいです。

野口 愛加

先生方をはじめ色々な方に感謝をしております。これからは学んだことを活かし、さらなる成長を目指し努めてまいります。

松澤 啓介

たくさんの資格を取得する達成感を同級生たちと味わうことができた充実した2年間でした。



矢澤 侑也

たくさんの人に出会い色々な経験をした2年間でした。卒業後も常に目標を持ち、日々努力していくと思います。

中嶋 萌百

学校生活では様々な資格試験に励みました。優しい友人にも恵まれ、わからないことも助け合いながら解決していくことが出来ました。

中島 樹

複数の資格を取得でき、良い就職先にも巡り合うことができました。学んだことを活かして、これからも頑張っていきたいと思います。

中坪 茉央

難しい資格にも挑戦し、たくさん合格できました。これからも何事にも挑戦していくように頑張りたいです。

松重 佑依

PCは全く使ませんでしたが、基礎をしっかりと身につけることができました。資格もたくさん取れてよかったです。

松島 英里奈

自分自身の成長を感じ、自信が持てるようになりました。また、友人ととの関係を通して相手を思える大切さを学びました。

三石 愛美

勉強も就活も一筋縄ではいかず悩むことも多かったです。人に支えられて頑張りきることが出来ました。ありがとうございました。

山岸 楓果

友達と勉強を教えあったり、楽しく話した日々が終わってしまうのは寂しいですが、卒業は新しい道に歩むことだと思って頑張ります。



祝 卒業

CONGRATS
GRADUATES!

卒業生からひとと



ご卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さん是在学中に「コロナ禍における日常」への変化を経験され、その対応にさぞかし苦労をされたことと拝察します。日本社会は「ウィズコロナ」「アフターコロナ」に向か、意識と技術の迅速な変革が求められています。

皆さんがこの2年間において習得された技術や知識を基に、「ニューノーマル」に対応した社会を創造していく原動力としてご活躍されますことをお祈り申し上げます。

飯田市長 佐藤 健 様
(学校法人コア学園理事)



ご卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の拡大により、不安な状態が続いているが、飯田コアカレッジで学ばれた知識や技能を活かし、この災禍が収束した後の当地域の明るい未来を支え、産業を担っていくリーダーとして、活躍されますことを心よりご祈念申し上げます。

飯田商工会議所会頭 原 勉 様
(学校法人コア学園理事・
飯田コアカレッジ協賛会長)



ご卒業おめでとうございます。皆さんはコロナ禍という厳しい環境の中で資格取得と社会人基礎力修得に励まれ、全員が希望する就職先に進みます。この努力に対して敬意を表したいと思います。少子高齢化が進行する中、地域

創生の担い手である皆さんへの期待はますます高まっています。当学園で培った能力と人間性を存分に発揮してご活躍ください。

学校法人コア学園理事長 各務 貴春
(株式会社シージェンタープライズ代表取締役)

応援メッセージ

ご挨拶



学校長 牧島 晃

世界中が新型コロナ感染症に振り回された本年度でしたが、当校もその例外ではなく、日常の感染防止対策をはじめ、臨時休校、リモート授業、就職合同説明会の中止等、予期せぬ課題への対応に追われた日々が続きました。しかし、その一方では約四半世紀ぶりで入学者数が定員を上回り、卒業予定者の就職内定率も7年連続で100%を達成するなど当校にとつて嬉しいできごとに恵まれた

年度でもありました。これもひとえに飯田コアカレッジ協賛会員様や高等学校の先生方をはじめ地域の皆様のご理解とご支援の賜物です。紙面を借りて厚く御礼申し上げたいと思います。「禍を転じて福と為す」という言葉がありますが、苦境にある今日であっても、自分の頭で考えて、新たな行動を起こすことができれば明日のチャンスに繋がります。コロナ禍を契機として、私たちは

この認識のもとに3学科すべてにITの名称を冠する当校だからこそこの「新たなIT教育」を実現したいと願っています。教職員、学生一同一層精進してまいります。この認識のもとに、困難を克服するテクノロジーの一つであることにITが価値を創造し、世界中の人と人とのを結ぶ技術であることを認識するとともに、困難を克服する

探求学習の紹介

探求学習

社会人基礎力の醸成を目的とした授業では、企業連携を中心とし、体験を通して「気づき」を得て向上を目指します。

「課題抽出」「解決策」を探求します。今年度の取り組みをご紹介します。



ITスペシャリスト学科 1年生
社会人基礎力となる・プログラミング思考の習得・課題解決力の獲得・プロジェクト実行力の獲得を、ワークを通じて獲得、向上を目指に、トイドローンのアクションをプログラミングに取り組み、小学生を対象とした「はじめてのプログラミング教室」に挑戦しました。学生



ITビジネス学科 1年生
「地域を知る」をテーマに、農業・製造業・観光業といった様々な分野の地元企業の方に、「南信州の特産品とその情報発信」についてリレー方式で講義をしていただいています。地域で盛ん

な産業への理解を深めるとともに、熱意をもって仕事をしている方のお話を聞くことが進路選択にも繋がっています。さらに、今年度は令和元年に完成した天龍峡大橋での「そらさんぽ」や、水引・紙漉き教室のように、見たり体験したりする時間が多く取り入れ、故郷への愛着を深めました。



ITスペシャリスト学科 2年生
ソリューションビジネスをテーマに、地元企業と連携して、企業の求める身近な課題を解決できるのか調査・検討し、ICT技術を応用して卒業研究に結び付けモノづくりへの理解を深めることを目的とし、中長期的には「コアブランド（コアカレッジ）が主体的に作成したソフトやシステム等）」を目指しています。



ITビジネス学科 2年生
地域課題をビジネスの手法により解決する「コミュニケーションビジネス」をテーマに販売実習を行っています。今年度は地域産業を支えてきた金属加工歴60年の職人をご協力いただき、南信州PRのための商品開発に挑戦しました。地域内外に情報発信でき、なかなか地域住民のシビックプライドを高められるような商品をつくることを目標



ITスペシャリスト学科 2年生
ソリューションビジネスをテーマに、地元企業と連携して、企業の求める身近な課題を解決できるのか調査・検討し、ICT技術を応用して卒業研究に結び付けモノづくりへの理解を深めることを目的とし、中長期的には「コアブランド（コアカレッジ）が主体的に作成したソフトやシステム等）」を目指しています。



ITビジネス学科 2年生
地域課題をビジネスの手法により解決する「コミュニケーションビジネス」をテーマに販売実習を行っています。今年度は地域産業を支えてきた金属加工歴60年の職人をご協力いただき、南信州PRのための商品開発に挑戦しました。地域内外に情報発信でき、なかなか地域住民のシビックプライドを高められるような商品をつくることを目標



一年間のできごと

10月・11月・12月
成熟の秋

11月

新型コロナウィルスの感染防止対策として、新入生歓迎会もスポーツ大会も実施できませんでしたが、冬の感染拡大前に学生交流会を開催しました。卒業生が活躍しているオークラボウル様、焼肉一番カルビ様に感染対策を徹底していただき、ボウリングと焼肉に、学生たちも楽しんでくれました。

10月

推薦、一般入試の願書受が開始となり10月17日、第1回の入学選考を実施しました。ここ数年ITスペシャリスト学科を志望する高校生が増えてきています。志望理由は様々ですが、幼いころからコンピュータに興味があったという高校生は少なくありません。



AIやIoTのニーズに合ったスキルの習得を目指し、地域で活躍できる若者の人材育成の一翼を担えるように、カリキュラムを準備しています。



12月

12月25日午前中は大掃除をして、翌日からの冬休みの前に1年生はオンラインセミナーに参加しました。回帰促進協議会主催のこのセミナーでは、IT業界で活躍しておられる佐々木博様、平野勝三様のお二人による「未来を妄想し創造する」のテーマでした。学生からは小規模でのスマート農業について質問もあり有意義なオンラインセミナーとなりました。



1月・2月・3月
集大成の冬



1月

年が明け、2年生が登校する日も残りわずかとなり、資格取得や課題、卒研と毎日忙しい日々を送りました。4月からは社会人として全員がこの地域に就職します。

2月

卒業研究発表会を2月3日に開催しました。例年60名以上のゲストを迎える方に披露する機会となります。今年は入場制限等を実施して感染症対策の中で実施しました。今年のテーマは、「企業課題の解決」として、地元企業様と連携し、企業に提供していただいた課題を、ITを活用した解決策を検討し取り組みました。



3月

3月5日、2年間の専門学校生活を終える卒業式を迎えます。2年生は4月からよいよ社会人に。各々が新鮮な気持ち、不安な気持ち、さまざまな想いを胸に飯田コアカレッジを巣立ちます。2年間で身に付けたスキルや経験を就職先で存分に生かしてもらいたいところです。

1年生は就職活動がスタートします。新品のスーツに身を包んで緊張の面持ちながらこれからの未来を見据え活動していきます。



4月・5月・6月
革新の春

令和2年度のスタートは、四半世紀ぶりの70名を超える学生数でスタートしました。希望にあふれた多くの新入生を迎えたものの新型コロナウィルスの影響により、4月の通常授業は数日で臨時休校になってしまいました。

しかし、当校では4月27日より早々にオンライン授業を導入し、少しでも履修できる環境を準備することができました。

5月

職員による校内の消毒の徹底ならびに学生の行動履歴の把握、体調管理マニュアルを作成し、連休明けからは対面による授業を再開しました。リアルで行う授業では理解度や技能の習熟度の確認ができ、学生たちもやっと充実した学園生活が送れるようになりました。



6月

臨時休校等で遅れていた探求授業を開始しました。2年生のITスペシャリスト学科は今年度初めて企業課題の解決に挑戦するため、地元企業9社にご協力をいただき、解決方法を検討しました。企業の皆様からご提示いただいたテーマを4チームに分かれ取り組むことになりました。対面式の就職合同説明会が中止となり、オンラインによるガイダンスに参加しました。なかなか企業見学会ができない2年生にとっては企業を知る良い機会になりました。



7月・8月・9月
我慢の夏

昨年度から始めたスペシャルオープンキャンパスに向けて、空き時間を利用した準備が始まりました。2年生は高校生を対象に体験授業を準備し、1年生は学科ごとに駄菓子の販売、ドローンの体験、Eスポーツ、タイピングなどのブースで高校生をもてなしました。



8月

残念ながら短縮となつた夏休みになりましたが、1年生の職業観養成プログラムの一環として校内企業説明会を開始しました。協賛会員企業ならびに地元企業の皆様にご協力いただき、学生たちにとってキャリアビジョンを考える大切な機会となりました。



9月

今年度から導入したQC(品質管理)検定が実施され、2年生のITスペシャリストとITビジネス学科の学生全員が3級と4級の受験をしました。3級4割、4級7割が合格し、挑戦した学生たちにとっても大きな自信となりました。

